

広報 ひろば たいせつ

11月号目次

農協法公布記念日にあたって②

平成23年産米集荷状況③

たいせつHOTニュース④⑤⑥⑦

静岡農業高校と大阪香里丘高校2校を受入

地域を担う3名の若者が新たに就農

“ふれあい田んぼ教室”開催

来年に向け、“採種脱穀作業”を実施

旭川青果物生産出荷協議会

たいせつ支部視察研修 開催

年金友の会パークゴルフ大会

組合長杯争奪ゲートボール大会 開催

たいせつインフォメーション⑧⑨

融資課からのお知らせ

共済課からのお知らせ

理事会からのご報告、「たいせつ」のあゆみ⑩

2011
11月号
Vol.105



9/28 静岡農業高校農業体験を受入(東鷹栖地区 中村健一さん)

たいせつ

ホームページURL <http://www.jataisetu.or.jp/>



北海道農業協同組合中央会
会長 飛田 稔章

農協法公布記念日にあたって

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され64年目を迎えました。制定当時は戦争の傷跡が生々しく、日本全土が荒廃する中で、国民の食料は不足し、食料確保の必要性と併せて農民の自主的立場を確立するために農村の民主化が最重要課題でありました。

このような時代背景の中から農協法が施行され、全国各地で農協が設立され、現在に至っております。農協は農地改革によって生まれた自作農を基本とした「農民の農民による農民のための」組織として、人々が連帯し助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに組合員の農業経営と生活を守り、より良い地域社会を築くことを目的とした協同組織です。農協法が制定されて以来、経済情勢や社会環境の変化に合わせてJAの事業展開や組織運営手法の変革が求められ、時代に即した法的改正によって、組合員の社会・経済的地位の向上に大きな役割を果たして参りました。

さて、東日本大震災から半年以上が経過しましたが、復興への道筋は決して容易なものとはなっており、また原発事故の収束にも目的が立たず、全国の農業者や消費者は不安な日々を抱えています。私たちJAグループは、今後とも食料供給基地である被災地の復興に向けてあらゆる支援を続けていくこと、政府の指導のもとで安全・安心な農畜産物を安定的に消費者の皆様にお届けすることに、今こそ協同組合精神である「絆（きずな）」を大切にすること、

「絆（きずな）」を大切にすること、観のもとで、総力を挙げて取り組むことが必要です。また、国連は平成24年を国際協同組合年とすることを宣言しました。「協同組合がよりよい社会を築きます」のスローガンのもと、協同組合の社会的役割・意義をアピールしていきます。

また、本年1月から様々な団体と連携し展開した「TPP交渉参加反対1千万署名全国運動」では、1,166万人を超える国民から賛同する署名が寄せられました。

た。こうした国民の要望を踏まえJAグループ一丸となって今後も国民理解を促進していきます。今後とも厳しい情勢が予測されますが、組合員、役職員の皆様は農協法公布記念日を契機に、農協法の目的と意義を再確認して、JAが地域農業・農村振興の司令塔としての役割を発揮し、頼れる組織として益々発展するよう共に頑張りましょう。



平成23年産米集荷状況

本年は春先の天候不順により作柄への影響が大変心配されましたが、6月以降が好天に恵まれ、特に幼穂形成期から冷害危険期登熟期にかけて終始高温で経過したことから、稔実歩合も向上し、3年ぶりに良好な作柄となりました

また、出穂・開花・登熟が順調に経過したことにより被害粒の発生も少なく、タンパク値も全般的に平年より低い傾向にあり、品質も良好な状況であります。

その様な中、各生産者のご理解とご協力により「全量出荷」と「籾出荷」を推進させて頂き、全量1等米での集荷状況となっております。

平成23年産米集荷状況『10月26日現在』

(単位：俵)

	きらら397	ななつぼし	ほしのゆめ	ゆめぴりか	その他	計
契約数量	151,068.0	94,846.5	25,717.0	43,484.5	3,068.5	318,184.5
所前	90,798.5	48,417.5	8,752.0	—	2,293.5	150,261.5
上川ライスターミナル	45,668.0	46,102.5	—	44,679.5	—	136,450.0
ライスセンター	21,213.0	—	14,775.0	—	—	35,988.0
計	157,679.5	94,520.0	23,527.0	44,679.5	2,293.5	322,699.5
契約数量対比	104.4%	99.7%	91.5%	102.7%	74.7%	101.4%

※上川ライスターミナル・ライスセンターは、自主検数量となっております。

来年度に向けて育苗ハウスのph測定を行いましょ。

水稲苗床では肥料分の蓄積等によるphの低下により、適正值(4.5~5.0)でないハウスが近年多く見受けられます。

健苗育成が「高品質米生産」の第一歩であり、健苗育成には適正な土壌phが重要で、使用農薬の節減にもつながりますので「来年の米づくり」の一つとして今年の内にはph測定を実施しておきましょう。

※ph測定は営農センターで随時受け付けておりますので、お気軽にお申し付け下さい。

食と農
ひらく未来へ確かな目

&YOU がもっと楽しく
家庭菜園の知識が
いっぱいつまっています。

紙面を刷新▶情報を早く分かりやすく 役立つ情報を毎日▶農産物市況予測を充実・農業の実用記事を満載・実見見返しを強化

購読のお申し込みはJAへ

定価1か月2,450円

「組合員・JA 情報共有運動」展開中

日本農業新聞

JAたいせつ地域グリーンハート協議会

収穫の秋、静岡農業高校と
大阪香里丘高校の2校を受入

【静岡県立静岡農業高校】

9月28日、たいせつ地域の稲刈りも終盤を迎え、まだ所々水田に稲が残っているなか、生徒244名は上川中央部と深川地区の広域において農業体験を行いました。

たいせつ地域では、7戸の農家の方に協力頂き29名の生徒を受入しました。

生徒達は4名から5名の班ごとに分かれ、お世話になる農家の方と対面し、少し緊張した様子で各農場へ移動しました。到着後、早速農業体験を行い、籾摺り作業や野菜の収穫、施設を見学するなど、各農場で様々な農作業を体験しました。

生徒達は、普段からお茶畑を良く目にしていますが、水田はあまり見たことがなく、一面に広がる水田の風景に感激していました。また、実際に稲に触れたり野菜を収穫したりと初めての作業に楽しんでおり、半日という短い時間ではありましたが、大変有意義な時間となりました。



東鷹栖地区 後藤 英一さん農場



東鷹栖地区 谷 輝雄さん農場

【大阪府立大阪香里丘高校】

10月12日から13日にわたり、大阪香里丘高校の1泊2日の農家民泊受入を行いました。今回の受入も上川中央部と深川地区の広域で行い、生徒158名の内たいせつ地域では11名の生徒を3戸の農家の方に協力頂き受入しました。

生徒達は、午後4時頃たいせつ地域に訪れ、3名から4名の班ごとに分かれて、その日お世話になる高見農場、後藤農場、遠藤農場と対面し各農場へ移動しました。

夕食はジンギスカンを囲みながら時間を過ごし、大阪の生徒だけあってとても賑やかで活発な子供に「非常に楽しかった」と皆さん声をそろえていました。

翌日は、午前中に野菜の収穫や片付けなど普段行っている作業を体験してもらい、午後1時30分に解散式を行いました。

解散式では、受入農家を代表して遠藤純子さんより「皆さん一生懸命作業をしてくれました。食の大切さ、農業の魅力が少しでも皆さんに伝わればうれしいです。とても楽しかったです。」と挨拶があり、最後に握手をしてお別れしました。



**地域を担う3名の若者が新たに就農
新規就農者に激励状が贈られる**

9月29日、JAたいせつ本所事務所において、北海道農業を担う一員である新規就農者が農業に意欲をもつて取り組むことを期待して、JA北海道中央会及び各関係連合会より贈られる激励状及びJAたいせつより記念品の贈呈式が開かれました。贈呈式では、柿林組合長より激励状と記念品が贈呈され、新規就農者3名がこれからの意気込みを一人一人述べました。尚、平成23年度新規就農者は次の方々です。

【東鷹栖地区】

- 中谷 仁さん (14区 中谷 政実さんの長男)

橋本 雅典さん

- (16区 橋本 健さんの長男)

【鷹栖地区】

- 長谷 秀樹さん (21区 長谷 尚さんの長男)



中谷 仁さん



橋本 雅典さん



長谷 秀樹さん

**“ふれあい田んぼ教室”開催
北見から親子87名が参加**

10月2日、JA北海道中央会主催による「ふれあい田んぼ教室」が行われ、北見から親子87名がたいせつ地域を訪れ、稲刈り体験と地元食材による料理教室を開催しました。

当日は、天候が悪く大雨により、当初予定していた稲刈り体験は中止となりましたが、肌寒いなか料理研究家の東海林先生の指導のもと、トマトカレー教室を行いました。

参加者の皆さんは、気温が低いことを想定して準備しており、厚着のなか寒さを忘れ、楽しく料理を作り、出来上がったカレーも食べ足りないくらい好評となりました。

また、お米の産地としてアピールするため、作付け品種・集荷量などの当地域の農業情勢について説明を行い、お子さん向けに米ドンの実演会などを実施しました。半日という短い時間でしたが、皆さん満足してたいせつ地域をあとにしました。



たいせつ農産物直売所
**“たかすオクトーバーフェスタ”で
 “たいせつ米”大好評**

10月1日、鷹栖町北野地区住民センター特設会場において、「第4回たかすオクトーバーフェスタ」が開かれ、たいせつ農産物直売所では、「JAたいせつ米」のPR販売を行いました。

このイベントは、ヨーロッパ“ドイツ”で新しいビールの醸造シーズン幕開けを祝う「オクトーバーフェスタ」という祭りにならない、会場では、新米収穫祭と銘打ち、地域で収穫された新米や野菜の即売会、農産加工品などの販売が行われました。あいにくの雨模様にもかかわらず、稔の秋を味わおうと、たくさんの来場者が長蛇の列を作っていました。

たいせつ農産物直売所で出張販売した「JAたいせつ米」も飛ぶような売れ行きを見せ、地域の消費者の期待と関心の高さを感じました。



“2011田んぼアート”事業遂行
来年に向け“採種脱穀作業”を実施

10月18日、青年部により「田んぼアート」採種脱穀作業が行われました。

来年に向けて、春先より採種圃場を設置し、「紫稲」「黄稲」「赤稲」、そして新たに「白系の稲」の栽培を行ってきました。

これらの稲は9月下旬に刈り取って当日まで乾燥させており、この日集まった青年部22名の手により脱穀、唐箕をかけ、来年に向けて準備をしました。

また、10月14日には「田んぼアート」の稲刈り作業が行われ、

7月上旬から8月末の2ヶ月の間、皆さんを楽しませた動物達は姿を消していました。



旭川青果物生産出荷協議会たいせつ支部
**玉葱部会・夏秋長葱部会
 合同研修会 開催**

10月25日、旭川青果物生産出荷協議会たいせつ支部の玉葱部会と夏秋長葱部会の合同研修会が行われました。

はじめに、旭川市内の株式会社キョクイチにて、市場担当者との懇談を行いました。

担当者より今年度の市況や各産地の出荷状況、今後の見通し等の報告を頂き、生産者からは出荷や販売等について担当者へ質問や要望があり、積極的に質疑応答が行われました。

その後、高砂台の扇松園に場所を移し、昼食や温泉を楽しみながら、生産者同士の懇親を深めるとともに、日頃の疲れを癒しました。



旭川青果物生産出荷協議会
たいせつ支部視察研修開催

10月17日、青果協議会たいせつ支部一日視察研修が、会員34名の参加により行われました。

最初の視察地、株式会社ホクサンにおいて農薬の製造工場を見学し、農薬の知識に関する講習を受けました。

昼食は千歳にあるキリンビアパークで美味しいジンギスカンを食べ、その後、白い恋人パークチョコレートファクトリーにて工場見学、お買物等をいたしました。

参加会員の皆様、大変お疲れ様でした。



JAたいせつ東鷹栖年金友の会 組合長杯争奪ゲートボール大会

JAたいせつ東鷹栖年金友の会では、10月5日、組合長杯争奪ゲートボール大会を開催し、年々愛好者が減っている中、3チーム15名が参加しました。ゲーム開始直後は、前日の雨でコートが軟らかく、ボールの転がりはスムーズではありませんでしたが、天気が良くなるとともに、コートの状態も良くなり、お互いに声をかけあい白熱した内容でゲームを楽しんでいました。

優勝チームは、次のとおりです。

優勝

工藤文蔵チーム

(川瀬テル子、荒井 稔、藤澤 清、吉川高義)



JAたいせつ鷹栖年金友の会 秋期パークゴルフ大会開催

10月1日、小雨が降り続く肌寒い天気の中、鷹栖年金友の会で秋期パークゴルフ大会を開催しました。



当日は62名の方が参加し、前日からの雨でコースコンディションが悪い上に雨具を着てのプレーとあって、皆さんスコアメイクに苦勞しながらも8名の方がホールインワンを達成するなどいつもと変わらない元気なプレーをされました。

参加者のみなさん、寒い中大変お疲れ様でした。

優勝・準優勝は次のとおりです。

【男性の部】

優勝 谷口 章二さん(スコア100)

準優勝 永山 利治さん(スコア101)

【女性の部】

優勝 能島 洋子さん(スコア111)

準優勝 勝見 洋子さん(スコア113)

もしものときのために・・・ 防犯訓練の実施

年末を迎える前に、JAたいせつ本部事務所と鷹栖支所事務所で10月19日と10月28日に防犯訓練を実施しました。

当日は、旭川中央警察署から講師を招き、警察官が犯人役となり訓練を行いました。犯人役警察官は、刃物で窓口職員を脅し現金を要求するなど、訓練とは思えないほど迫力があり、逃走後に110番通報をするなど実際に起きた時と変わらない緊張感がありました。

訓練終了後には講師の方から講評をいただき、今後の防犯対策を再確認できました。



JAたいせつ東鷹栖年金友の会 パークゴルフ大会開催

10月15日、東鷹栖年金友の会のパークゴルフ大会を、47名の参加により、たかす丸山パークゴルフ場で開催しました。当日はスタートしたときは、少し雨が降っていましたが、だんだん晴れてきて、パークゴルフには調度良い天気になりました。会員の親睦会として初心者から上級者まで一緒になり熱戦が繰り広げられ、ホールインワンが10個もあり、残り少ない今シーズンの終わりに近いプレーを楽しみました。



優勝、準優勝は次の方々です。

【男性の部】

優勝 中山 武さん (102)

準優勝 赤松 秀壽さん (106)

【女性の部】

優勝 山田 冷子さん (103)

準優勝 石川 輝江さん (108)

インフォメーション

融資課からのお知らせ

農業者の皆さん、 老後の備えは万全ですか？



老後生活は、こんなに長い！

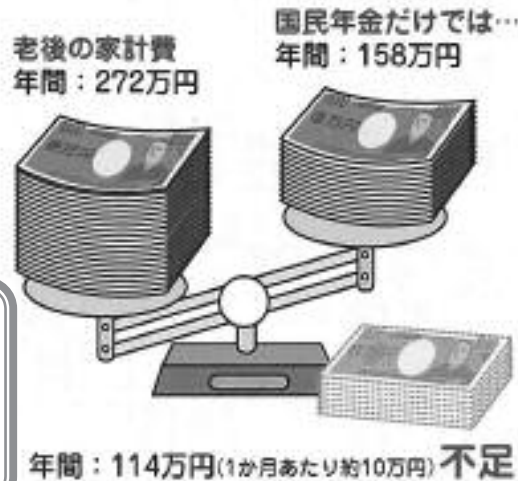
65歳からの平均余命は・・・



59 才まで加入で
き、納付額全額が
所得控除の対象
となります！

老後生活は、こんなにお金がかかる！

夫婦2人の場合



農業者年金は老後生活をごっちりサポート

農業者年金のメリット

- 少子・高齢時代に強い積立方式の年金！
- 終身年金で80歳までの保証付き！
- 支払った保険料は全額社会保険料控除！
- 手厚い政策支援！ 保険料に国庫補助も
～農業者の方なら広くご加入いただけます～

公的年金
ならではの
税制上の
優遇措置

一定の要件を満たす方に月額最高1万円、
通算すると最大で216万円

農業者年金の試算額

加入 年齢	納付 期間	性別	試算額	
			保険料2万円	保険料3万円
20歳	40年	男性	91万円	136万円
		女性	79万円	118万円
30歳	30年	男性	60万円	90万円
		女性	52万円	78万円
40歳	20年	男性	35万円	53万円
		女性	31万円	46万円
50歳	10年	男性	16万円	23万円
		女性	14万円	20万円

※この試算は、65歳までの付利率率が2.30%、65歳以降の予定利率が1.55%となった場合の試算です。

付利率率2.30%は農業者年金において期待される運用収益をもとに設定した率、予定利率1.55%は農林水産省告示（H21.4.1施行）により定められている率です。

保険料支払いによる節税効果の試算（所得税・住民税）

税率	保険料の額が		
	月額2万円 (年額24万円)の場合	月額5万円 (年額60万円)の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円)の場合
15%の場合	36,000円	90,000円	120,600円
20%の場合	48,000円	120,000円	160,800円
30%の場合	72,000円	180,000円	241,200円

●各欄の金額が節税効果で、保険料支払い後も適用される税率に変動がないものとして試算しています。

老後の備えは、
農業者年金で安心！

詳しくは下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

本所 旭川市東鷹栖1条3丁目 TEL 57-2311
鷹栖支所 鷹栖町北1条2丁目 TEL 87-2121

新規加入のご相談者には粗品
を差し上げます！

インフォメーション

共済課からのお知らせ

「がん」への保障は気になりますか？
 「がん」への保障は確保されていますか？
 JAにも「がん共済」があるのをご存知ですか？
 お見積もりをされたことはありますか？



すべてのがんを一生保障！

JAの

がん共済

- JAは掛け捨てではありません！
- JAは上皮内がん・脳腫瘍も保障します！
一度

JAに聞いてみませんか？

はじめの90日間はがんの保障がありません

がんが診断されたら

50万円

がんが診断確定された場合に、がん診断共済金をお受け取りになれます。(共済期間を通じて一回のみ)

がんで入院されたら

5,000円

がんで入院された場合、がん入院共済金を1日目からお受取になれます。また1回の入院にかかる支払限度日数および入院日数の支払通算限度はありません。

がんで手術されたら

5・10・20万円

がんの治療を目的とした手術について、手術の種類に応じてがん手術共済金をお受取になれます。(所定の手術に限りです)

退院後の療養には

10万円

がんによる入院を継続して20日以上された後、退院されたとき、がん退院後療養共済金をお受取になれます。

がんで死亡のときは

50万円

がんを直接の原因として死亡された場合に、がん死亡共済金をお受取になれます。

がん以外で死亡のときは

10万円

がん以外の原因により死亡された場合に、死亡給付金をお受取になれます。

一生保障します

【がん共済についてご留意いただきたい事項】

がん共済は、ご契約日から90日間の不担保期間があります。不担保期間中に被共済者が悪性新生物または脳腫瘍と診断確定された場合にはご契約は無効とし、共済金はお支払いいたしません。がん以外で万一(死亡)の場合のお支払い及び共済掛金の払込み免除についてはご契約日から保障いたします。

日額 5,000円プラン月払い掛金表

(円)

女性				性別	男性			
60歳	65歳	80歳	終身	払込終了	60歳	65歳	80歳	終身
1,430	1,331	1,146	1,067	20歳加入	1,520	1,418	1,239	1,183
1,665	1,527	1,280	1,179	25歳加入	1,779	1,637	1,395	1,322
1,977	1,778	1,441	1,310	30歳加入	2,127	1,920	1,587	1,489
2,400	2,101	1,630	1,458	35歳加入	2,615	2,299	1,824	1,692
3,010	2,534	1,853	1,624	40歳加入	3,340	2,826	2,121	1,938
3,987	3,152	2,120	1,810	45歳加入	4,526	3,599	2,496	2,237
5,887	4,144	2,457	2,026	50歳加入	6,834	4,845	2,977	2,599
11,515	6,092	2,915	2,291	55歳加入	13,549	7,231	3,608	3,035
-	11,847	3,581	2,625	60歳加入	-	14,024	4,453	3,544
-	-	4,639	3,051	65歳加入	-	-	5,668	4,122

お問い合わせ・お見積もり・ご相談は・・・

JAたいせつ 共済係

TEL【本所】57-2311

【鷹栖支所】87-2121

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款を必ずご覧ください。支払われる共済金については「リーフレット」「保障設計書」を必ずご覧ください。上記掛金は平成24年3月31日まで有効です。

理事会からのご報告

平成二十三年九月二十六日第六回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

一、平成二十三年上期自治監査結果について

七月三十一日監査基準日で八月十八日から八月二十四日まで五日間で監査が実施され、総評・改善状況の確認・改善を要する事項について報告され承認されました。

二、ALM委員会運営要領の一部改正について

原案通り承認されました。

三、米の集荷状況等について

現況の米の集荷状況について報告がありました。

四、JAたいせつそば共同乾燥調製自主検定要領の制定について

JAたいせつそば共同乾燥調製自主検定要領制定の報告がありました。

五、平成二十三年度JA共済コン

プライアンス点検結果および改善方針の概要について

平成二十三年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善

善方針の概要について報告がありました。

六、旭川市議会並びに鷹栖町議会に対する請願の実施について

旭川市議会に要望書並びに鷹栖町議会に請願書を提出したことが報告されました。

七、固定資産取得について

固定資産取得について報告がありました。

八、役員視察研修の実施について

役員視察研修の内容について報告がありました。

「たいせつ」のあゆみ

10月

10月1日	鷹栖年金友の会パークゴルフ大会
10月5日	東鷹栖年金友の会ゲートボール大会
10月6日	北海道地区常勤監事監査研究会
10月12日	東鷹栖年金友の会観楓会(温根湯温泉)
10月15日	東鷹栖年金友の会パークゴルフ大会
10月20日	第7回理事会
10月24日	役員視察研修〜27日
10月25日	東鷹栖年金友の会北陸旅行〜29日

コンバインの刈刃

格納研磨のお知らせ

稲刈りが終わったら、来年に備えて刃を研ぎませんか？

冬の内に丁寧な仕事をして十分錆止めを施して保管します。

特

典

1. 工賃15%引き
2. 来年の6月迄預り
3. お支払いは7月以降です

『格納研磨』と言って係りに渡して下さい。
格納研磨の受付期限は11月末日です。

JAたいせつメカニックセンター
TEL 57-6084 FAX 57-2073